

交通教育NPO

# OSCNじてんしゃスクール

(尾張旭・セーフティー・サイクリスト・ネットワーク)



親子で体験！OSCNじてんしゃスクール



森林公園植物園 OSCNセーフティー！サイクリング



学校での自転車交通安全授業



子ども・大人・親子が、楽しく学べる自転車の交通安全教育

行政・警察・学校・民間企業との連携や協働により  
地域で考え推進する交通安全教育の展開



OSCN 団体構成員

小学生～大学生

会社員・主婦

自転車インストラクター

小学校教員

市議会議員

自転車競技チャンピオン

前 教育長

救急救命士

自転車工房 社長

愛知県自転車安全教育指導員

二輪部品メーカー社員

自転車メーカー 店長

交通安全教育指導者

歯科医院 院長

守山警察署協議会委員

交通評論家

商業デザイナー

警察OB・スクールサポーター

JAF交通安全実行委員

尾張旭市交通少年団 役員

元 環境省所長

平成29年度 尾張旭市市民活動促進助成事業

## oScN じてんしゃスクール

森林公園植物園 OSCNセーフティー！サイクリング



7月9日（日） 参加者合計 120名  
森林公園植物園及び第2駐車場

親子で体験！ OSCN じてんしゃスクール



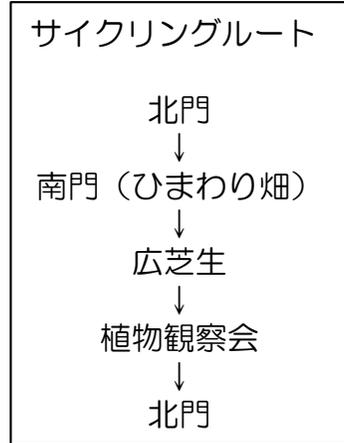
4月16日（日）  
11月12日（日）  
参加者合計 141名  
市民プール駐車場

# 森林公園植物園 OSCNセーフティー！サイクリング

## 内容



植物園内サイクリング（班別左側一列走行）



ブレーキ操作・声かけ・車間距離の実演



森林公園植物園講師による  
植物観察会



尾張旭市交通少年団による啓発



バランス走行

親子で体験！ OSCN じてんしゃスクール

内容



紙芝居による交通ルールのお話



「止まれ」標識の意味と安全確認の仕方



ブレーキ操作の実演



セーフティーサーキット

おまわりさんのお話  
(守山警察署交通課)



バランス走行



森林公園植物園 OSCNセーフティー！サイクリング

工夫

坂道  
トラック



お家でも  
やってみよう！

GIANTストア名古屋  
による点検、整備の実演



パナソニックサイクルテックによる  
電動アシスト付き自転車の特性の説明 & 体験



おまわりさんと  
サイクリング & 啓発

守山警察署



B-Force  
第一交通機動隊  
自転車対策小隊



# チャイルドビジョン体験（大人向け）

ドバツライノハウス(尾張旭の自転車工房)による  
点検、整備の実演



「タイヤの中には  
何が入っているでしょうか。」

タイヤの歴史、構造、整備、空気入れ体験。  
多くの親子にとって、初めてづくしの経験と  
なりました。



子どもの視界の  
狭さを体感

「狭い！」

「こんなに見えて  
いなかったの?!」

安全確認は  
首を振って、身を乗り出して  
＜右・左・右・うしろ＞



交通安全子ども自転車大会代表選手による  
模範走行

手本となる子どもから 子どもへの啓発

共通の  
工夫



チーム白鳳小



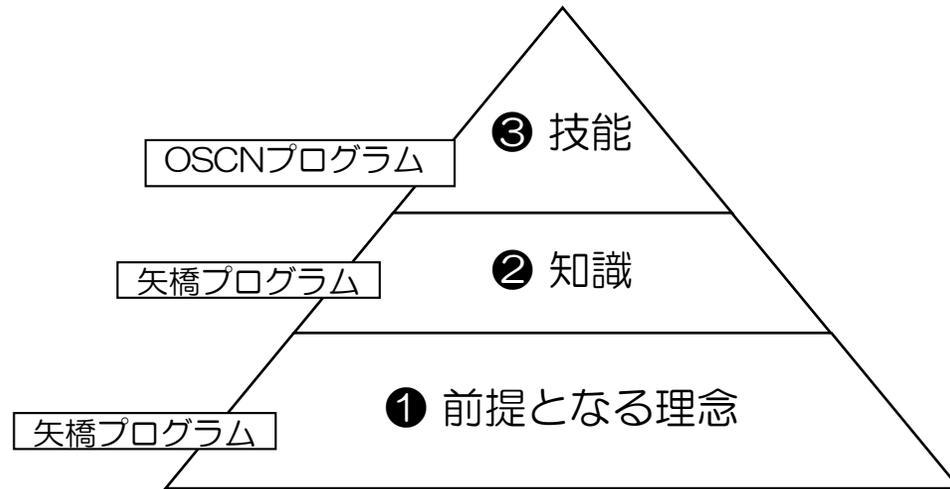
チーム旭小



交通安全行動のモデル

## 学校での交通安全授業例（市内）

尾張旭市立 三郷小学校・旭小学校  
4、5、6年生 クラス別



### クラス別指導 三段階タイプ

【 矢橋方式とOSCNとの合同プログラム 】

学年	4年生①・5年生②・6年生③
時間	各45分
場所	教室①② 運動場③

- ① 前提となる理念 ～公共マナーと順法～
- ② 知識 ～交通規則の知識と危険回避能力～
- ③ 技能 ～自転車操作の基本～

※矢橋プログラムは  
平成28年 尾張旭市教職員研修でも実施

### ③技能 ～自転車操作の基本～

尾張旭市立  
三郷小学校  
6年生クラス別



全員が自転車に乗って体験

見通しの悪い場所での  
安全確認の仕方実演



- ヘルメットのかぶり方
- 基本操作
- 安全確認 右左右後ろ
- まっすぐ走る
- スラローム
- 停止線で止まる



## 学校での交通安全授業例（市外）

長久手市立 市が洞小学校（1、2年生 学年別）  
長久手小学校（全校一斉）  
日進市立 赤池小学校（1年生）



愛知県警察第一交通機動隊自転車対策小隊  
B-Forceによる乗り方の手本と体験



### 交通安全動画

学校の先生たちが登場。  
児童と同じように、歩行者は黄色い登校帽  
自転車運転者は、ヘルメットを着用。  
事前に、校区内の道路で撮影。  
横断歩道、見通しの悪い場所などで、安全  
確認を的確に行う。  
編集後、よい手本をもとに児童に説明。



G I A N Tストア名古屋指導者による  
バランス走行 ゆっくり走ることの大切さ



## 連携や協働

尾張旭市立 小学校  
長久手市立 小学校  
日進市立 小・中学校  
私立小学校  
PTA

学校

行政

環境省  
愛知県  
尾張旭市  
瀬戸市  
春日井市  
豊田市

OSCN

民間  
企業

自転車工房  
自転車メーカー  
ラジオ局  
自転車レーシングチーム  
交通安全啓発団体 など

県警本部  
守山署  
西署  
春日井署

警察

OSCNの活動は全て連携や協働により行っている

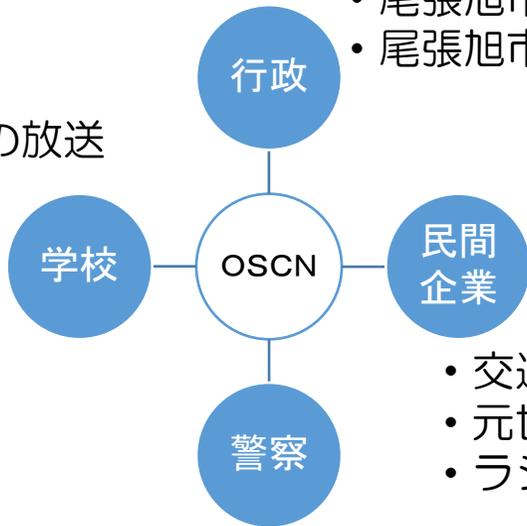
詳細は、配布資料5～7ページに記載

# 連携や協働の一例

平成27年度 愛知県地域連携交通安全モデル事業

自転車の安全利用啓発CD 『じてんしゃスクール放送局』

尾張旭市立全  
小、中学校での放送



- 愛知県の委託
- 尾張旭市職員CD出演
- 尾張旭市図書館での貸出

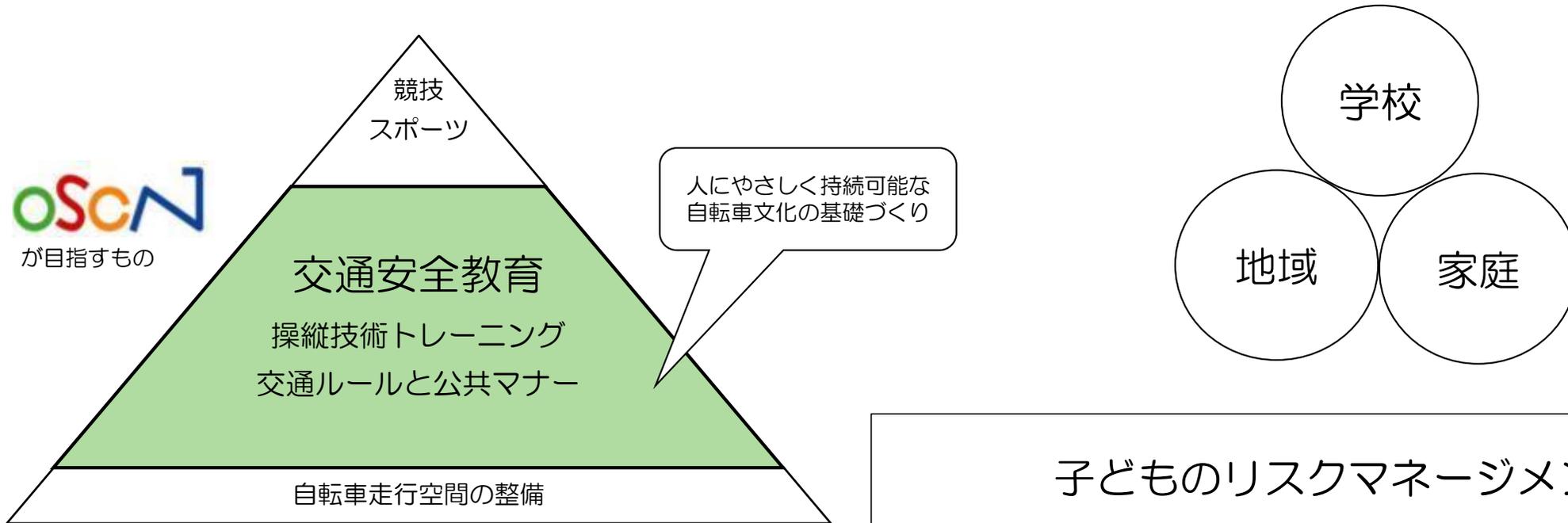
- 交通評論家CD出演
- 元世界チャンピオンCD出演
- ラジオ局スタジオ録音、放送

守山警察署員 CD出演



# 地域と共に目指したい理想

＜10年後、20年後を見据えた義務教育における交通安全教育＞



## 子どものリスクマネジメント

10年後といえば、小学1年生が高校生に。通学で自転車利用が急増する頃。  
20年後は、おそらく自動車の運転免許を取得している。  
成長していく子どもたちが、リスクマネジメントをできるようになること  
それこそが、安全な交通社会実現への確実な近道である、と考える。

# oScN じてんしゃスクール



THANK YOU  
FOR ALL!



子どもたちが自分自身の命を  
守れるようになることを願って

F I N .